

# 広報 心し

NO. 153

49.3.5 発行

発行・富士市役所  
富士市永田61-1  
編集・企画調整部広報課  
【毎月5日と25日発行】



市の花「バラ」を宮の前公園に植樹

チリ紙・トイレットペーパー

# 量目のバラツキが目立つ

さきごろ福島県下で市販されていたチリ紙の枚数不足で、17メーカーの名前があげられましたが、そのなかに富士市の3メーカーが含まれていました。そこで、この量目不足がどの程度か確認するため2月25日、消費生活モニターの協力で、チリ紙とトイレットペーパーの量目調査を行ないました。

調査は、モニターが一般に販売されているチリ紙とトイレットペーパーを買い求めて、枚数と長さを調べたものです。

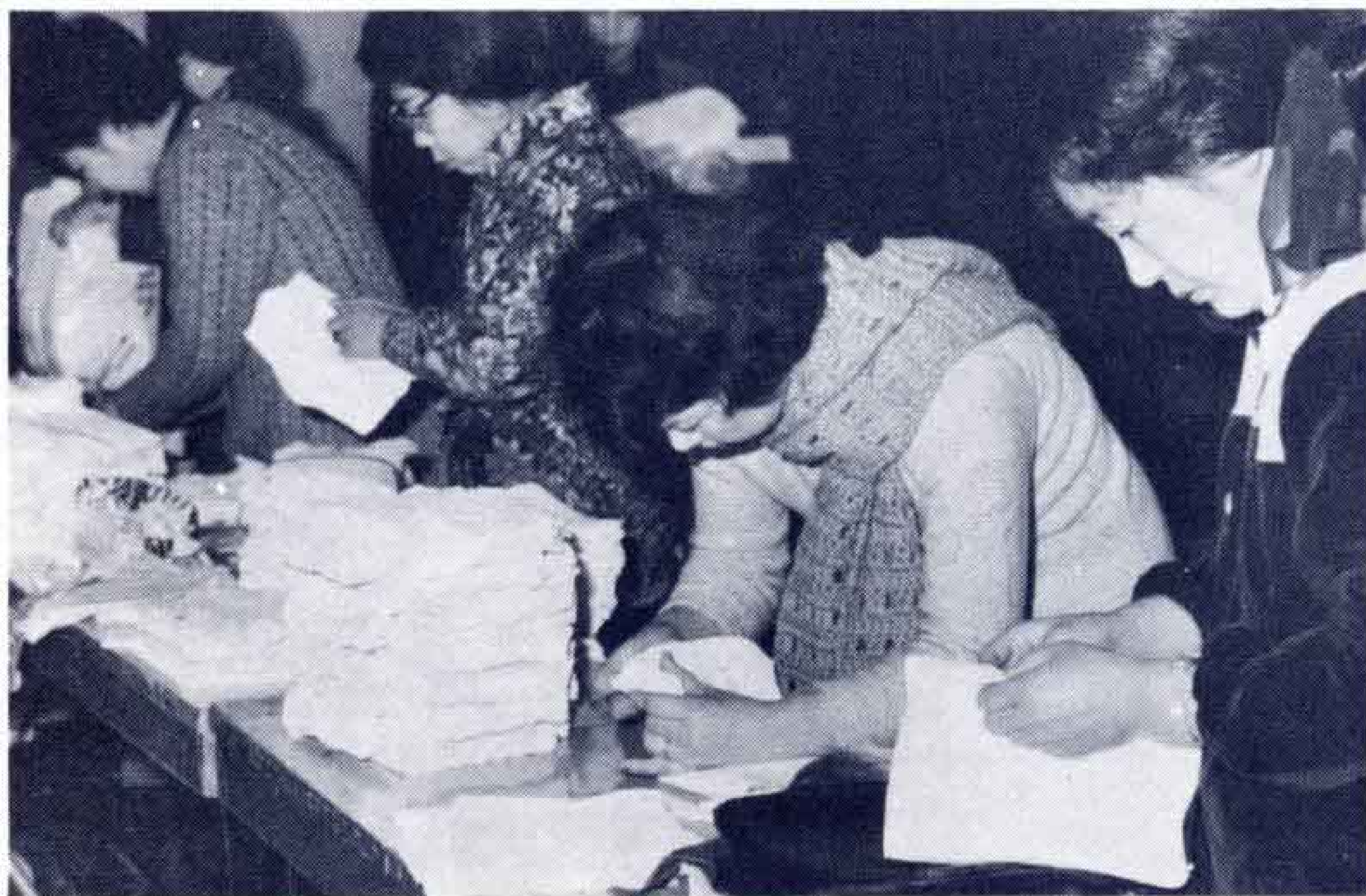
チリ紙は36点調べましたが、表示枚数より不足していたものは4点、残りの32点は表示枚数を超過していました。不足していた4点のうち、最高は1200枚の表示で、1168枚しかなく32枚の不足でした。

なお、表示枚数を超過しているもののなかで、298枚も多い、常識では考えられないものもありました。

トイレットペーパーについては、38点を調べましたが、表示の長さより長いもの20点、同じ長さのもの6点、短いもの12点でした。

短い12点のうち2紙以上の不足は7点でなかでも65紙巻きの表示で58.61紙しかなく6.39紙の不足が目立っています。

チリ紙、トイレットペーパーの枚数や長さは、一般消費者が1個1個調べて買うわけにはいきません。すこしの誤差ならともなく、極端に少ないもの多いものも正確さに欠けているといえますから、市ではこの調査結果をもとに、今後同じような問題が起こらないよう、製造メーカーに指導を行なっています。



## 標準価格より104円も高いチリ紙が

消費生活モニターにお願いして、標準品目と、生活必需物資10品目の調査を進めていますが、2月25日に調査した結果がまとまりましたのでお知らせします。

灯油はほとんどが18リットル 380円(店頭渡し)の標準価格で販売されていますが今回の調査ではじめて350円が出てきました。しかし、配達料は1円50円から100円と商店によってまちまちです。今後、原油の値上がりによる影響が心配されるので、引き続き調査を続けていきます。

プロパンガスは、2月はじめの調査で10キロガあたり1245円でしたが、今回は1259円に値上がりしています。この理由としては、現在の料金表が多く使えば単価が安くなるしくみになっているので、

使用量が少ない家庭で割高になっているためと思われます。しかし、標準価格の10キロガ1300円は、調査した31点とも全部守られていました。

チリ紙の標準価格は800枚で235円(ソフト加工は8円高)、調査した35点のうち標準価格を越えているものは8点で、もっとも高いものは104円も超過していました。しかし、このうち3点は1円から2円の超過で、標準価格を算出する場合の端数計算(円未満は4捨5入)の取扱いが商店に徹底していないためだと思います。

トイレットペーパーは、2月中旬よりすこし値上がりしています。標準価格を超過しているものが6点もあり、最高60円

も超過していました。

なお、チリ紙とトイレットペーパーの標準価格が徹底していませんので、超過している商店に対し指導を行なっています。みなさんも標準品目を購入する場合は、標準価格と店頭価格をよく見比べてから買ってください。

このほか、生活必需物資10品目のうち食用油、砂糖、しょう油、さしみ、キュウリ、小麦粉などが前回に比べ値上がりしています。

### 4品目の標準価格

- プロパンガス 10キロガ1300円
- 灯油 18リットル 380円(店頭渡し)
- トイレットペーパー
  - 古紙 45紙 4個 205円
  - もの 75紙 4個 255円
  - パルプ75紙 4個 270円
  - もの 80紙 4個 280円
- チリ紙 800枚 235円  
(ソフト加工は8円高)

# 水質規制でよみがえった河川

潤井川、沼川など市内の河川は、ここ2~3年の間に、みちがえるようにきれいになっています。以前は水の色も茶かっ色ににごり、製紙カスが腐り硫化水素ガスなど発生して、魚が住めるような状態ではありませんでした。

この影響を最も受けたのは、市内のほとんどの河川や岳南排水路が流れ込んでいる田子の浦港で、土砂、製紙カス、ゴミのたまり場となって、大型船の入港ができないことさえありました。



【田子の浦水域の水の汚水は大幅に減少】

## 昭和45年を最高に汚濁量は年々減少

しかし、昭和45年10月から、工場などの排出規制がだんだん強化され、市も工場排水の監視、指導を重点的に実施しました。この結果、昭和45年を最高に岳南排水路や河川の汚濁量は年々減少してきました。

田子の浦水域の水質汚濁は、大量な水を使用する製紙排水に左右されますが、市内の家庭や工場などで使う水の量は、1日に約200万トンと推定されます。

下の表は田子の浦港に流れ込んでいる

和田川、潤井川、沼川など7流域の水質汚濁の総負荷量を年度平均量で出したものです。昭和45年度と48年度を比較してみると、BOD負荷で98%、COD負荷83%、SS負荷で77%のカット率を示しています。

岳南排水路流末における測定でもCOD、SSは年々減少してきました。しかし汚水処理機の適切管理が充分なされず立入調査で注意勧告、改善命令などを受けた工場が100工場をこえました。また昨年10月までに特定施設の一時停止処分を受けた工場が28工場ありました。

田子の浦水域の水質規制は、4月から県公害防止条例上乘せ排水基準の第3段階が適用され一段と厳しくなります。合わせて、市公害課では、今後、着色性有機物の除去を重点的に指導し、色などのまだ規制されていないものについても監視を行なっていきます。

### 用語メモ

**BOD** (生物化学的酸素要求量)

河川や廃水、下水などの汚濁の程度を示すもので、有機性物質(汚染物質)がバクテリアによって分解されるときに必要な酸素の量を表わします。必要酸素量が多いとそれだけ水質の汚濁度が高いといえます。

**COD** (化学的酸素要求量)

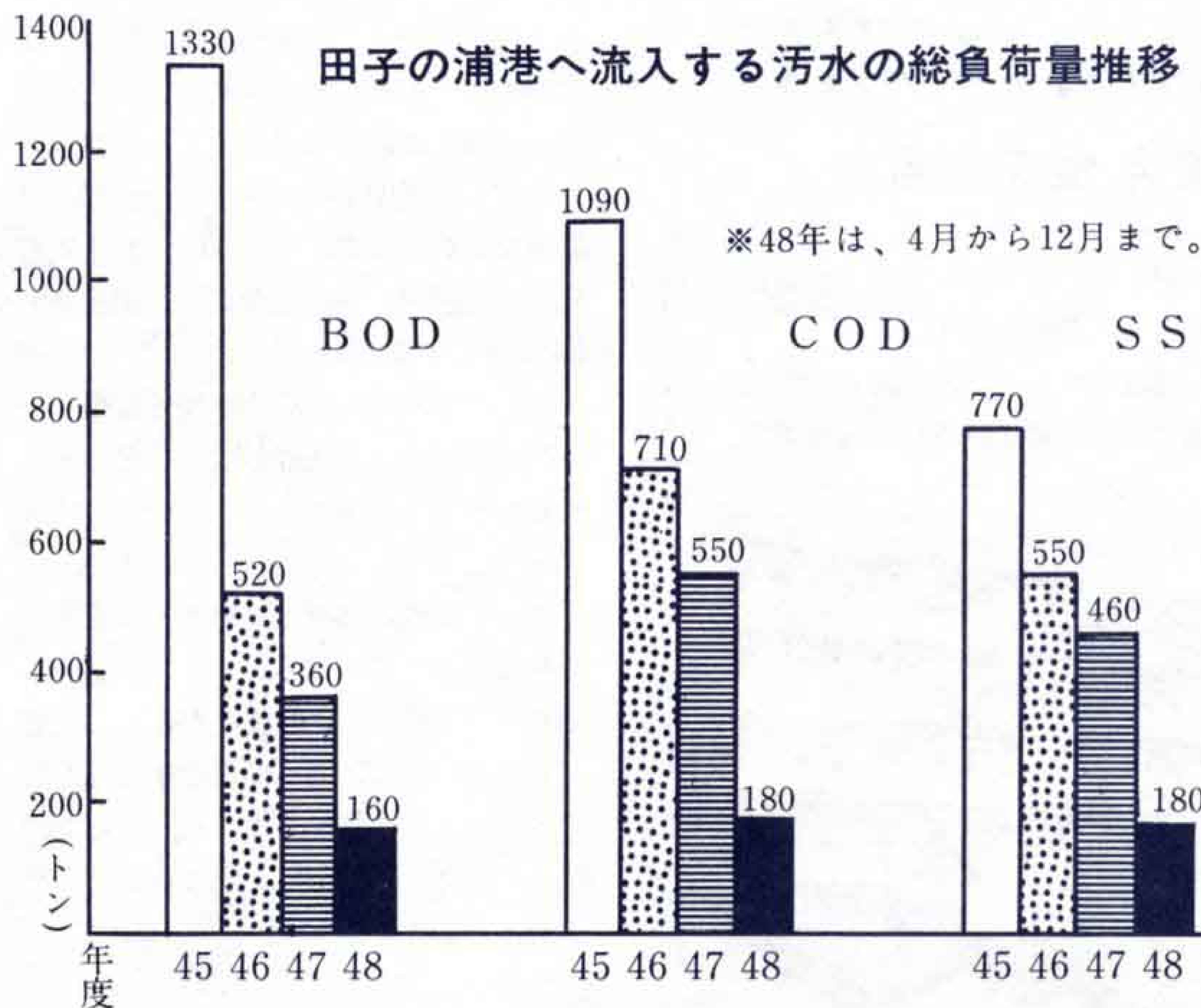
BODと同じように河川水などの汚濁を示すもので、河川や海中に流れ込んだ汚染物質が化学的反応、変化を起こすときに消費する酸素量を表わします。CODの高い水が河川に流入すると酸素を多く消費するので、魚や植物の生存がおびやかされます。

**SS** (浮遊物質)

懸濁物質ともいいますが、水中に浮遊している水に溶けない物質です。浮遊物質は水の濁りの原因となるばかりでなく沈積してヘドロの元凶となります。

負荷量(絶対量)

排水中に含まれる汚濁物質であり、BOD、COD、SSなどの汚濁物質量を重量単位で表わしたものです。



# 入学準備はできましたか

## 自分のことは自分で できる訓練を

小学校から大学まで、新しく入学する子どもさんにとって、4月は人生のひとつの関門に立つわけです。新学期は、スタートラインとなり、もうすぐ走りはじめます。

特に小学校へ入学するお子さんのいる家庭では、「みんなと同じように学校へ行けるかしら」「入学前のしつけをどんな方法でしたらよいか」など、あれこれ心づかいをしていることと思います。今年の新入学児童は3652人ですが、ほとんどの家庭で同じような悩みを持っていることでしょう。

幼稚園などで集団生活を送っていたお子さんなら、学校生活にも比較的早くなれるようです。しかし、これまでとはまったく環境が変わるわけですから、無理な注文やおしつけはかえって不安をますますばかりですので注意してください。

### ■自分のことは自分で

小学校は保育所ではありません。体操の時など自分で着替えなどできるように習慣づけましょう。また、自分の名前を書いたり読める。あいさつができる。ハイとイエエの意志表示ができる。用便をひとりでたせるなど、最低必要なことは身につけさせてください。

### ■病気の治療は入学前に

学校生活で大切なものは健康です。ふだん病気らしい病気もせず、元気な子どもさんのなかにも、耳や鼻の病気にかか

っている場合が多くあります。せつかくの楽しい学校生活もできなくなりますから、入学前に治療をすませてください。

### ■学校への通学は安全ですか

小学生の交通事故のほとんどが、学校への行き帰り、忘れ物を取りに帰った時などに起こっています。学校へ行くときは、笑顔で時間に余裕をもたせ、忘れ物のないように送り出してください。また通学路で実地訓練をして、正しい交通ルールを覚えさせることも大切です。



【健康診断もすみあとは入学を待つばかり】

## 岳陽中学校が4月に開校

### 広見小と丘小の6年生を収容

広見小学校と丘小学校の6年生を収容する新しい中学校の建設を昨年7月から傘木に進めています。校舎もほとんどできあがりました。名前も「岳陽中学校」

に決まり、4月から市内で14番目の中学校として開校します。

建設地は丘小学校の約1km東側の丘陵地で、総面積は28.844平方mです。敷地

を3段階に別け、中央に校舎、北側へ運動場をつくりました。南側は将来体育館やプールの建設を行なうので、あけてあります。校舎は鉄筋コンクリート造り4階建て、総工費2億3840万円で普通教室15室、理科室、調理室などの特別教室を3室つくりました。

岳陽中学校は、広見小学校と丘小学校の6年生229人(男子124人、女子105人)を収容し、1年生だけの中学校としてスタートします。

なお、校舎の建設とあわせて、通学路の整備も進めています。しかし、学校の回りや通学路にあまり住宅がなく、人通りも少ないので、地区の青少年補導委員のみなさんをお願いして、巡回などを行なっていただき、事故が起こらないよう十分注意します。



【最後の仕上げを急ぐ岳陽中学】



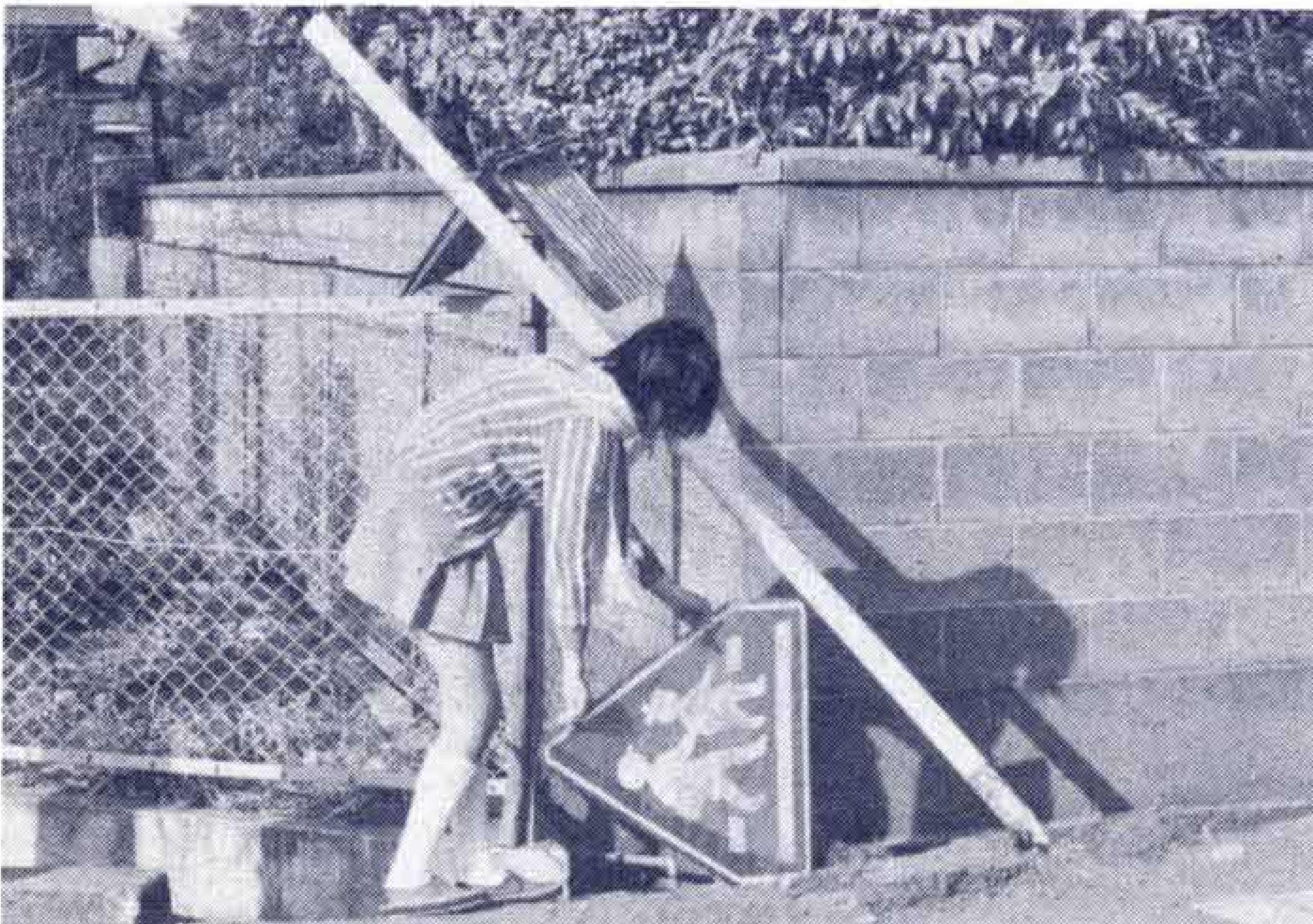
■事故のまきぞえに合ったガードレール

市内で現在登録されている自動車は7万4279台（49年3月31日現在）これに自軽車を含めるともう数えきれません。自動車台数の増加にともない交通事故も増え続けてきました。このため道路や交通安全施設の整備を進め、増加する事故対策を行なっています。ところが、交通安全施設が多くなるにしたがい、こわされる施設も増えてきました。

ドライバーのみなさんにとって、道路反射鏡（カーブミラー）やロードフラッシャー、案内標識などの安全施設は、大切な物ばかりと思います。よく事故を起こした人が「カーブミラーがあったら」「道路が明るかったら」などと言います。何気なく使っているものが大変役立っているわけです。

事故などでこわれた時は、こ

■道路標識の破損はいたる所で見られます



わした相手がわかるので、なおしていただいています。しかしいたずらやちょっとした自動車の接触などでこわした場合、だれも見っていないと、こわした人がわからず、市や県でなおさなければなりません。

たとえば、カーブミラーを新しく設置すると約3万5000円カガミの取り換えだけでも1万7000円ぐらいかかります。

そうした費用のことばかりでなく、安全施設は危険な場所や注意してほしい所に設置してありますから、こわされても補修しなければなりません。いたずらでこわしたりするのは、絶対やめてください。

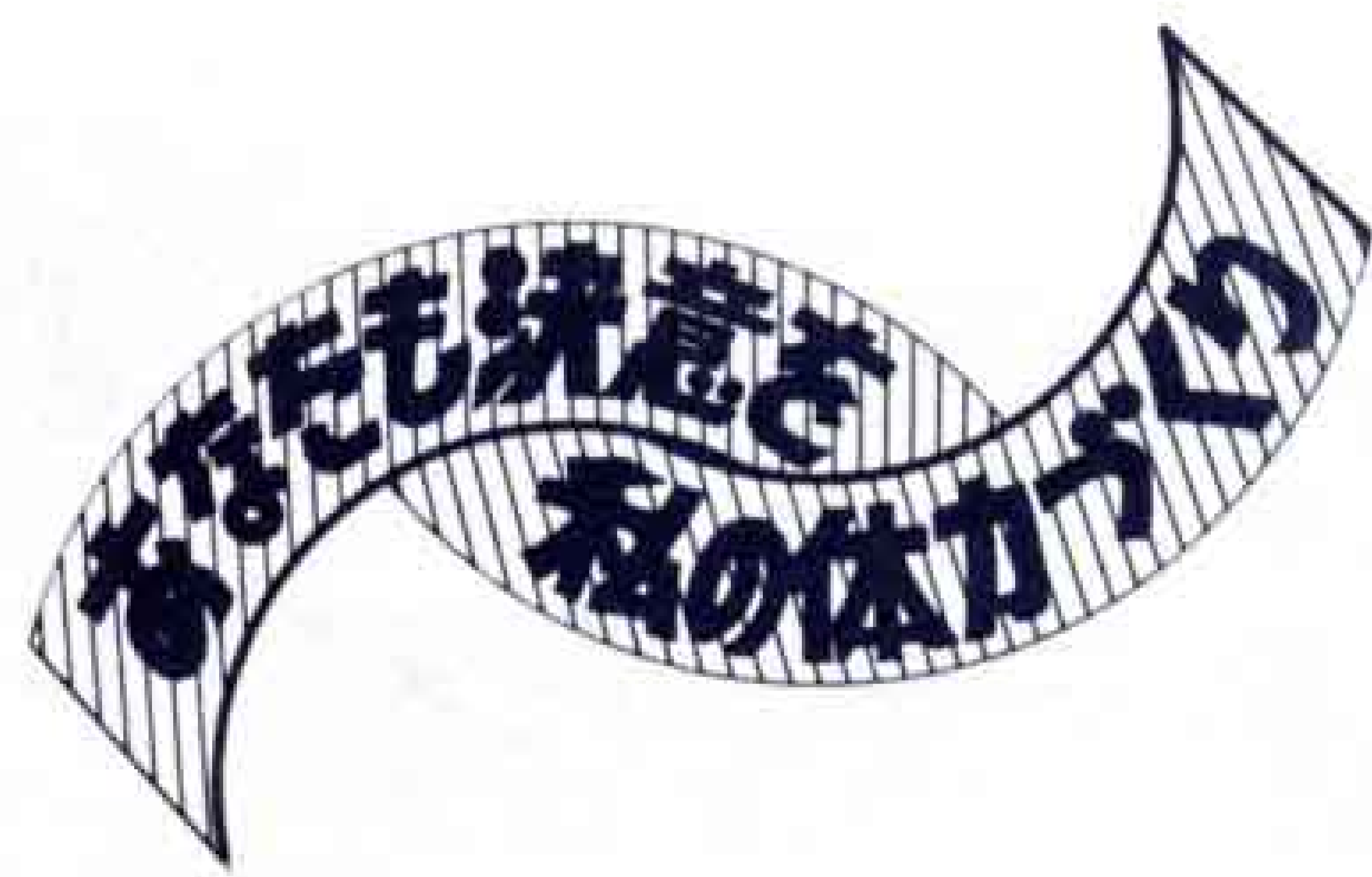


■センターポールは25本こわされ補修費が23万円かかりました

## 交通安全施設を大切に



■1年間で10カ所もこわされたカーブミラー



今回は家族ぐるみで毎日運動をしている藤田幸次郎さん（御幸町）のお宅にうかがいました。藤田さんの家族は、両親と2人の子どもさんの4人家族で、なわとびや歩くこと、さらにスポーツを家族ぐるみで楽しむ、明るい健康的な家庭です。

## 運動で明るい家庭づくり

藤田さんの家では、なわとびが日課になっています。なわとびをはじめたきっかけは、子どもさんがかぜをひきやすかったので、なんとか丈夫なからだづくりを考え、広い場所もいらず簡単にできるので、家族そろってはじめたそうです。お互いに回数をかぞえ、毎日の記録を棒グラフにして、励ましながら取り組んでいます。

また、日曜日には親子そろって歩くそうです。田子浦海岸、岩本山と目的地をきめて歩くこともあれば、目的地を特別きめないで田んぼ道や堤防などを歩きまわることもあるようです。先日も熱海の梅園へ行ってきたが、帰りは熱海の駅まで歩いたそうで、どこへ出かけても歩く機会をもっているのが藤田さん一家の行楽のようです。奥さんは「子どもたちは歩いた方が楽しいようですね。景色をながめたり、虫をおいかけてたり、草花をとったりおおさわぎですよ。私も子どもに引ばられているようなものですが、今では歩くことが全々苦にならなくなりました。」と楽しそうに話してくれました。

藤田さん夫婦は、スポーツにも関心が

高く、ご主人は卓球、奥さんはバドミントンや婦人バレーボールを週1~2回楽しんでます。時には試合に参加するようですが、こんな時は、子どもさんも応援にかけつけるなど、親と子のきずながスポーツでも強く結ばれているようです。

お話しを伺っているうちに、この一家こそ理想的な体力づくり、健康づくりを進めているのではないかと、思わずにい

られませんでした。体力づくりの原則は毎日運動を続けることであり、ひとつの運動だけでなく、いろいろな運動をすることによって全身を動かすことが大切だといわれます。なわとび運動、歩行運動スポーツを組み合わせ、日常生活の中にガッチリ位置づけている。明るい家庭は家族の健康からだをつくづく感じました。

みなさんも家族の体力づくりをどんな方法で進めるか考えてみてください。



体力づくり  
藤田さんのお宅では、家族そろって



## 冬から春への準備を

冬の間成長をやめていた草花や樹木も3月になるとそろそろ活動をはじめます。球根の分球、霜よけのとりはずし、盆栽の植えかえなど庭の手入はいくらでもあります。草花や樹木にも冬から春への準備をしてやってください。

### ■宿根草花の株分け

どはとりのぞいて焼却。通気と受光をはかり、間引きも適当にやる。

### ■芽だし肥え

花壇や庭の宿根草花や秋まき草花は、中旬すぎるとそろそろ芽がのびはじめます。うすめた油カス、尿素などを株ぎわに与え元気をつけてやる。

キキョウ、ガーベラキクなど夏から秋にかけて咲く宿根草花の株分けと植え広げ。

■霜よけのとりはずし  
草花の霜よけ、樹木に巻いたワラ、なわな

### ■盆栽の植えかえ

ウメ、ケヤキ、イチョウなどのはち植え落葉花木は、3月上旬に植えかえる。古い土をはらって根を2割ほど切りつめ新しい赤土や黒土で植えなおす。

### ■芝生の手入れ

枯れたままの芝生は、風のない日に枯葉を焼き、土に肥料をまぜてばらまき、新芽の出をよくする。

### ■花木のつぎ木

花モモやサクラ、モクレンなど落葉花木をつぐのは彼岸ごろ。枝を切って水がでるものはもう時期はずれです。



■緑の町づくり協力者に感謝状

市の花ミバラミの植樹（1面写真）を2月24日、高嶺町の宮の前公園で行ないました町内の人や老人奉仕団員など80人が参加して、ピース、チャールストーンなど4種類100本のバラを植えました。また、みどりいっぱい市民の会では、公園の環境整備や街路樹の植樹など、緑の町づくりに積極的に参加してくれている5団体3個人に感謝状を送りました。



■高齢者学級で五所平之助さんが講演

富士、鷹岡地区の高齢者学級のみなさんを対象に、2月25日、富士文化センターで講演会を行ないました。講演は「明治は尊くなりけり」を演題に、映画監督の五所平之助さんの話で行ないました。

■市民会館で市福祉展

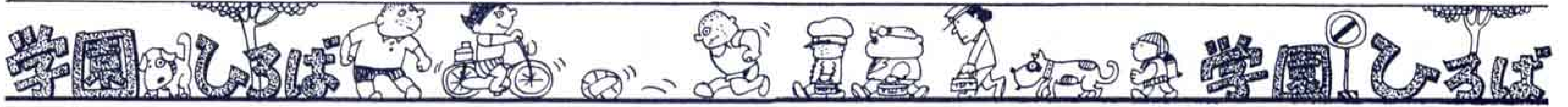
お年寄りや身体障害者などのみなさんが丹精こめて作った作品の展示や映画会を市民会館で行ないました。



■松の盆栽は早目に手入れを

盆栽の実技講習会をさきごろ吉原市民会館で行ないました。今回は松を中心に、形づくりや植えかえ、ハリガネかけ、つぎ木の方法などを実習しました。なお、雑木類の盆栽は木が水を吸いあげやわらかくなる時期に手入れをするのが最適です。





# わたしのおとうさん

大淵第1小学校5年 勝又明美

うちのおとうさんは、とても働きもので、やさしくて、おとなしいです。おかあさんとけんかするときはいつも、口げんかだけです。

でも、「明美テレビをけして、いうことをきかにゃあ。」とおこるときもあります。

おとうさんは、左の目がわるくてしぜんになみだがでます。

私は、「病院に行ってきた。」と言うのにだまっています。きっと心の中では、返事をしているにちがいありません。



## なわとび認定会で 42人が特級に

なわとびの認定会を2月24日、市

立体育館で行ないました。認定会には280人が参加し、特級や1級にちょう戦しました。回数によって級が決まりますが、1回も失敗しないで、1000回以上できた人は42人です。



## かりがね堤防で マラソン大会

富士市と富士宮市の特殊学級生430人が参加して、2月21日、富士川かりがね堤防でマラソン大会を行ないました。小学校1・2年生は600㍍、3・4年生の女子は800㍍、中学校男子は2000㍍と学年ごとに走る距離を長くして行ない、参加者全員が元気いっぱい走りました。



### わたしの作品

伝法小学校



〔評〕全体によくおさめてありますがもう少し線を太くしたいですね。墨をたっぷりつけて書きましよう。(青木臨川)



〔評〕「望」はたいへんよく書けていますが「希」の中をもう少し力強く書くとずっとよくなります。名前はたいねいによく書けています(青木臨川)